

平成
30
年度

健康保険組合予算成立!

平成30年度の予算が、去る2月15日に開催された健康保険組合の組合会において可決承認され、監督官庁に健保予算に係わる届出書を提出しました。監督官庁に提出した「一般勘定」と「介護勘定」、それぞれの平成30年度予算について概要をお知らせします。

平成30年度は、一般保険料率、介護保険料率共に据え置き、変更はしません

●介護保険料率について

平成30年度の介護納付金は、1/2が総報酬割(総報酬の額に応じた負担)となり、従来のすべて加入者割(加入者数に応じた負担)と比べ、約1.5億円の負担増になりますが、介護準備金からの繰り入れにより介護保険料率は変更しません。

●第2期データヘルス計画について

平成30年度から6年間の第2期データヘルス計画がスタートします。事業主とのコラボヘルスとして健康日本21の考えに基づき、第1次予防に向けた取り組みをしていきます。

●特定健診・特定保健指導について

特定健診・特定保健指導も6年間の第3期がスタートします。受診率、実施率の向上に向けた取り組みに力を入れていきます。

1 健康保険(一般勘定)

予算総額は、82億9,128万円で、GEヘルスケア・ジャパン株式会社が4月1日付で脱退するために、平成29年度予算と比べ9億1,107万円の減となります。

収入の状況

主な収入としては、事業主及び被保険者の皆さんからの保険料収入の74億7,840万円(総収入の90.2%)です。

支出の状況

主な支出には、保険給付費34億4,264万円と納付金38億6,085万円があり、総支出の88.1%を占めます。また、特定健診・特定保

健指導・人間ドック・主婦健診等の疾病予防、体育奨励や各種の情報提供を行うための保健事業費として4億2,259万円計上しています。今年度も厚生労働省の提唱する「第2次健康日本21」の考えを踏まえ、事業を推進していきます。

予備費は、不測の出費に対処するために、2億8,677万円計上しました。

健康保険収入予算

科目	予算額(千円)	内訳(%)
健康保険収入	7,478,402	90.20
保険料	7,476,647	90.18
国庫負担金収入	1,755	0.02
調整保険料収入	126,170	1.52
繰入金	600,001	7.24
国庫補助金収入	3,803	0.04
財政調整事業交付金	67,807	0.82
雑収入	15,100	0.18
計	8,291,283	100.0

健康保険料率負担割合

(平成30年3月1日より適用)

事業主	被保険者	合計
47.5	31.5	79
1000	1000	1000

健康保険支出予算

科目	予算額(千円)	内訳(%)
事務所費	138,590	1.67
保険給付費	3,442,644	41.52
法定給付費	3,290,833	39.69
付加給付費	151,811	1.83
納付金	3,860,846	46.57
前期高齢者納付金	1,884,471	22.73
後期高齢者支援金	1,937,941	23.38
退職者給付拠出金	38,424	0.46
老人保健拠出金	10	0.00
病床転換支援金	0	0.00
保健事業費	422,592	5.10
還付金	198	0.00
財政調整事業拠出金	126,170	1.52
連合会費	2,619	0.03
その他	10,857	0.13
予備費	286,767	3.46
計	8,291,283	100.0

平成30年度予算のなかで、重要な支出科目である保険給付費と納付金の状況について説明します。

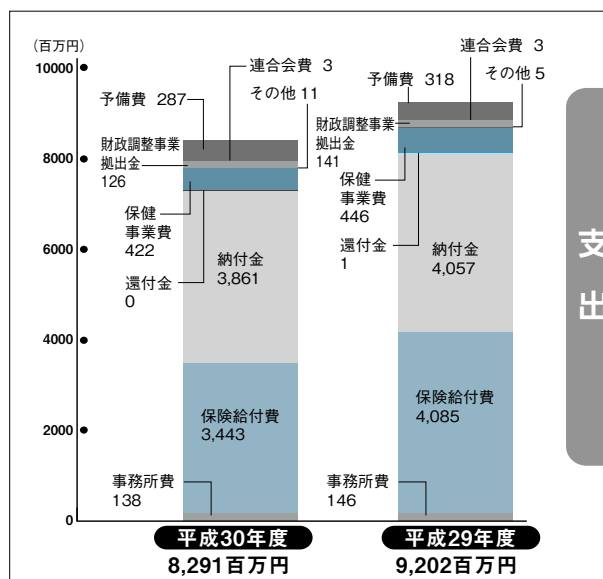
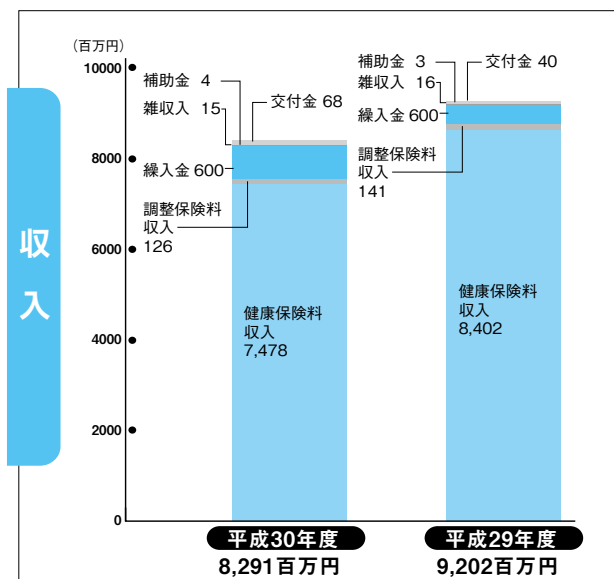
●保険給付費

保険給付には、法定給付と付加給付があります。皆さんが医療機関で診察を受けた際の健康保険負担分の支払いや、傷病時や出産時の給付をしています。近年の高齢化、生活環境の変化により一人当たり給付費に増加傾向が見られます。

●納付金

監督官庁から示された計算式と諸率で計算をした当健康保険組合の前期高齢者納付金、後期高齢者支援金等は全国の前期高齢者医療費の増加や後期高齢者支援金の総報酬割による負担の影響で今後増加が見込まれます。

平成30年度・平成29年度予算対比



2 介護保険(介護勘定)

予算総額は、10億1,340万円で平成29年度予算に比べて約3,268万円の減少となりました。納付金は、1/2が総報酬割になる平成30年度は従来の加入者割と比べて約1.5億円増となります。今後、平成31年度は2/3が総報酬割、そして平成32年度に全面総報酬割となります。平成30年度は、介護準備金から1億円の繰り入れを行うことにより、介護保険料率を12/1000に据え置きます。

収入の状況

収入予算は、主に事業主及び介護保険第2号被保険者と特定被保険者の皆さんからの介護保険料収入(9億1,340万円)です。

介護保険収入予算

科目	予算額(千円)	内訳(%)
介護保険料収入	913,400	90.13
繰越金	0	0.00
繰入金	100,000	9.87
雑収入	4	0.00
計	1,013,404	100.00

支出の状況

支出予算の主なものは、国から通知された介護納付金10億478万円です。介護勘定は、健康保険組合が被保険者の皆さんから介護保険料を徴収し、社会保険診療報酬支払基金へ介護納付金として納付するためのものです。平成29年度の介護勘定で生じる収入支出の残金は、最終的には平成29年度決算の組合会で決定されますが、全額法定準備金に繰り入れる予定です。

介護保険支出予算

科目	予算額(千円)	内訳(%)
介護納付金	1,004,778	99.15
還付金	242	0.02
積立金	1	0.00
予備費	8,383	0.83
計	1,013,404	100.00

介護保険料率負担割合

(平成30年3月1日より適用)

事業主	被保険者	合計
6	6	12
1000	1000	1000

平成30年度 任意継続被保険者の保険料のお知らせ

横河電機健康保険組合の平成30年度の平均標準報酬月額は前年度と同じ500,000円となりました。よって任意継続被保険者の平成30年度標準報酬月額の上限は引き続き500,000円となりました。500,000円の場合の月額保険料は下記のとおりです。

	標準報酬月額	健康保険料	介護保険料	月額保険料
平成30年4月分保険料より	500,000円	39,500円	6,000円	45,500円

*任意継続被保険者の標準報酬月額は、退職時の標準報酬月額が前年度9月30日現在の当組合の平均標準報酬月額500,000円のいずれか低い額となっています。

退職時の標準報酬月額が500,000円未満



退職時の標準報酬月額となります

退職時の標準報酬月額が500,000円以上



標準報酬月額は500,000円となります